

B
コース

まちづくりの ポイント講習

平成22年 6月3日(木)
9:00~16:50 1日4講座

16:50~17:50 交流会(自由参加)

急速に進む高齢化社会、今“まちづくり”は大きな転換期に来ています。
住民が望む“まちづくり”をどう進めてゆくのかが、そのポイントに専門家が答えます。

1 時限目 講師紹介



早稲田大学 社会科学部 教授
卯月 盛夫 (うづき もりお)

早稲田大学建築学科、同大学院修士課程修了後、ドイツのシュトゥットガルト大学大学院博士課程留学、ハノーバー市・シュトゥットガルト市都市計画局勤務後、トリブ教授主宰の都市デザインアトリエ勤務、帰国後、世田谷区都市デザイン室主任研究員、世田谷まちづくりセンター所長、1995年より早稲田大学教授、工学博士。著書に「都市づくり戦略とプロジェクト・マネジメント」ほか多数。

1 まちづくりの考え方

日本や海外の自治体で実際に携わってきたまちづくり事例を含め、「都市計画」と「まちづくり」の違い、市民参加のデザイン手法、市民主体のまちづくりとコミュニティ等について講義します。

講師 早稲田大学 社会科学部
教授 **卯月 盛夫**

時間 9:00~10:30 (1.5h)

2 都市計画制度のポイント

都市空間は、公共事業のみによってつくられるのではない。土地所有者、民間開発事業者、住民、市民団体など都市を形成する多種多様な主体の自発的な活動が、都市をよくする方向に働くようにするために、都市計画行政は何をすべきか。この講義は、都市計画諸制度活用のコツに関するイントロダクションです。

講師 国土交通省 国土技術政策総合研究所
都市計画研究室長 **明石 達生**

時間 10:40~12:40 (2.0h)

昼休憩 (12:40~13:40) ※昼食は各自ご用意ください。

3 都市整備手法のポイント

様々な都市整備手法の紹介とその適用にあたっての考え方について適応事例(土地区画整理事業等)を交え講義します。

講師 法政大学 デザイン工学部
教授 **高見 公雄**

時間 13:40~15:10 (1.5h)

4 まちづくりの工夫と実践

まちづくりの必要な都市計画制度の活用や住民との対話における課題や手法、地域に於ける施策の展開を図る上での行政スタッフとしての心構えについて講義します。

講師 立川市都市整備部
開発調整担当部長 **下澤 文明**

時間 15:20~16:50 (1.5h)

16:50~17:50 交流会(自由参加)